



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099(226)5100 振込口座02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間〒共1100円

道標



10年後の奄美カトリック教会の展望を公表

2月20日の奄美地区信徒大会で

奄美大島地区教会(地区長・小隈憲士神父)では、2月20日(日)午後、名瀬聖心教会で「奄美地区信徒大会」を開催した。大会の狙いは、10年後の奄美教会

韓国人神学生 祭壇奉仕者に

2月6日(日)ザビエル教会でささげられた主日のミサの中で、韓国人神学生ドミニコさん(本名ソン・ジン・オック)とアントニオさん(本名ジェオン・ペオ・ジョン)の二人が祭壇奉仕者に選任された。

奄美豪雨被害義援金のお礼 鹿兒島教区会計部

昨年10月20日奄美大島を襲った豪雨による災害に対して、県内はもとより全国から110件、9,415,017円(2月19日現在)の義援金を頂きました。心から御礼申し上げます。

イスラム教を学ぶ

今年の司祭大会

1月31日(月)から2月3日(木)まで鹿兒島市内のホテルで、教区で働く全司祭が一堂に会し研修する「司祭大会」が開かれた。今年のテーマは「イスラム教」で、講師には諸宗教対話の専門家・ソットコルノラ神父と2人の日本人イスラム教徒が招かれた。

「聖堂の日の丸」の著者・宮下正昭さん(南日本新聞社総合メディア局長)が集まった大勢の信者たちは、宮下さんの講話を熱心に聞き、その後、郡山司教

て勉強に勤しんでいる。ミサ後は、教会ホールで茶話会が開かれ、猛勉強中の日本語を披露、アントニオ神学生は「いつも鹿兒島の教会と信者さんのために祈っています」ドミニコ神学生は「日本語は苦手。こんな足りない私ですがよろしくお願ひします」と元氣よく挨拶した。

新風

三十年ぐら前に鹿兒島の市民クリスマスで聞いた話です。講師は身体障害児童施設の園長をなさっている牧師先生でした。話の冒頭に「焼き

きのお話をなさいました。関西にお住まいの先生はよくたこ焼きを召し上がるそうですが、極まれに、たこの入っていない焼きに出くわすそうです。「たこの入っていない焼きはいわば中身のな

人間の 中身

人間も死んで神さまの前に出るとき、たこの入っていないたこ焼きのような中身の無い自分ではないように気をつけて人生を送りましょう、というメッセージでした。ところで、イエスさまの話に「持っている人は更に与えられ、持っていない人は持っていると思うものまでも取り上げられる」(ルカ福音書八章18節)という言葉があります。これを現在の日本人の感覚でいうと、スポーツ界で活躍している

選手、例えばプロ野球の斎藤祐樹投手とか、サッカーの本田や長友選手に対する評価として、「あの人は持っている」という表現なると思われがちです。しかし、信仰者としての私たちにあって、何を信じているのかと問われれば、それは神に対する信仰だと答えることができます。つまり、神に対する信仰こそ私たち自身の中身を形成することになるからです。しかも怖いことに、持っているだけでは、持っていると思われられるまで取り上げられるというわけ

司祭人事

- ▼福崎英雄神父(母間主任)は、谷山教会主任
▼J・ムイベルガ神父(谷山主任)は、谷山教会助任
▼石田望神父(愛宕・長崎教区)は、出水教会主任
▼大松正弘神父(出水主任)は、母間教会主任
▼J・レヒナ神父(大口主任)は、母間教会協力司祭
▼M・アッシャー神父(入来主任)は、大口教会主任
▼T・メニツヒ神父(母間協力)は、入来教会主任
▼J・ハンマ神父(谷山本部修道院)は、川内教会主任
※着任はいずれも4月3日

司祭の消息

- ▼橋口啓悟神父(川内主任)は、愛宕教会

3月の会と催し

- 6日(日) 年間第九主日
▼終身助祭叙階式・ザビエル教会・14時
7日(月) レデンプートル会例会
9日(水) 灰の水曜日(大斎・小斎)
▼四旬節愛の献金(四旬節中)
11日(金) 神修神父叙階記念日(二〇〇一年)
13日(日) 四旬節第一主日
14日(月) 柳本繁春神父叙階記念日(一九六四年)
17日(木) 田原章神父(一九五三年)、坂本進神父(一九八四年)叙階記念日
18日(金) 岡俊郎神父叙階記念日(一九六六年)
19日(土) 聖ヨセフ
▼大野和夫神父、牧山田一神父、ムイベルガ神父、岡俊郎神父、柄尾泰英神父、タム神父霊名
▼成相明人神父(一九六七年)、丸野六雄神父叙階記念日(一九七七年)
▼ゼローム神父命日(二〇〇三年)
20日(日) 四旬節第二主日
▼郡山健次郎司教叙階記念日(一九七二年)
▼永山幸弘神父(一九六八年)、寝占敦之神父叙階記念日(一九八三年)
▼巡礼委員会主催「ベトナム巡礼」・24日まで(一九八七年)
▼小隈憲士神父(一九八八年) 末吉卓也神父叙階記念日(二〇〇三年)
21日(月) 美島春雄神父(一九六七年)、大松正弘神父(一九八八年)
22日(火) 国原武志神父叙階記念日(一九五八年)
24日(木) 山口好信神父叙階記念日(一九九一年)
25日(金) 神のお告げ
▼泉浩二神父叙階記念日(一九九三年)
26日(土) 平孝之神父(一九九五年)、浜崎真実神父(一九九五年)叙階記念日
27日(日) 四旬節第三主日
▼WYD参加者の集い・教区本部会議室・14時
▼島田喜藏神父(一九四八年)、コンタリー二神父(一九九八年) 命日
28日(月) 中高生春の長崎巡礼・30日まで
▼田邊徹神父叙階記念日(一九五一年)
▼明松尊吉神父命日(一九九二年)
31日(木) 河野純徳神父命日(一九八九年)

中高生の「長崎巡礼」参加者募集

日程 3月28日(月)〜30日(水) 参加費 1万500円(離島からの旅費は主催者側負担) 対象 中高生(新中1も可) 締切 3月13日(日) 問合せ 泉浩二神父

WYD参加申込の締切迫る

8月にマドリッドで開催されるWYDの申込締切は3月15日(日)まで。 問合せ 加世田教会 泉浩二神父(☎099320-1521-2303)へ

奄美大島にキリスト教が宣べ伝えられてから120年(1891年)2011年)になる今、私たちはこの地におけるカトリック教会の現状をありのままに捉え、そこにある問題と向き合い、希望をもって10年後(2020年)の教会の姿を次のように展望します。

現状分析

まず、はじめに現在の教会の実情をいくつかの点から分析してみます。

1 少子高齢化

日本の社会全体で少子高齢化が進み、特に離島ではその深刻さが一層増えています。奄美群島では2010年3月末現在で、65歳以上の人口は3万5077人(住民基本台帳)。高齢化率は29.0%に達し、10年前より3.2ポイント上昇し、奄美での高齢化が一段と進行していることを示しています。(県大島支庁地域保健福祉課2010年8月発表の「奄美群島福祉の概要」参考)

また鹿児島教区教勢によれば1999年12月末の奄美大島(徳之島・沖永良部を除く)の信徒総数は3896人で、10年後2009年12月末では3759人で、3.6ポイント減少しています。

洗礼者数、求道者数、死亡者数を見てみますと下表の通りです。

これを見ますと、求道者が減り、特に、幼児の洗礼が激減しているのが分かります。カトリック者の家庭でも晩婚化や少子化は進んでいます。また、教区内の他の地域と比較して、奄美地区の死亡者数(教区全体

	求道者数	洗礼者数		死亡者数
		幼児	大人	
1999年	41人	29人	25人	61人/105人
2009年	15人	8人	20人	63人/129人

奄美大島地区における求道者、洗礼者、死亡者数

の約50%を占める)が多いのも、高齢化率の高さと比例しています。

2 教会学校

少子化の波は教会学校にも大きな影響を与えています。教会学校のクラス編成(発達段階に合わせてカリキュラムを組み教えること)ができないほどに児童・生徒数は少ないし、親の子どもへの教育に関する考え方も大きく変化しています。

子ども数が1人か2人と少ない家庭が増え、そのため親が子どもにかかわる密度が濃くなっています。親は子どもの学校教育だけでなく、学習塾やスポーツクラブ、ピアノなどの習い事に関心が高く、一方、子どもの信仰教育への関心

「10年後(2020年)の奄美のカトリック教会を

私たちは希望をもって展望します」

カトリック奄美大島地区信仰共同体一同

は急激に低下しています。鹿児島市中心部の教会やカトリック幼稚園が隣接する

小教区の財政運営上、収入面での基本となるのは信徒が負担する教会維持費です。奄美大島の基幹産業である「大島紬」業界の長い不況がそのまま奄美大島の経済全体の低迷につながっています。

3 財政問題

このように高齢者(年金生活者)が教会財政を支えている現状では、維持管理

推計結果を見ますと、県民一人当たりの所得が235万3000円であるのに対して、奄美大島は平均して1人当たり201万6000円です。

また県大島支庁地域保健福祉課がまとめた2009年度の奄美(徳之島・沖永良部を含む)の生活保護率は46.2%(パーミル、人口千分比)であり、前年度よりも1.3ポイント上昇しています。生活保護率の水準を国と県とで比較しますと、国は13.8%、県は16.8%ですから、国の約3.3倍、そして県の約2.8倍と奄美の生活保護率は高いことが分かります。加えて、地縁的・血縁的つながりの強い集落(シ

マ)独特の文化が背景にある相互に支え合う「冠婚葬祭」の習慣、特に、葬儀での不義理をしないことは家計に少なからぬ負担となっています。

これら奄美の状況のもと、小教区の財政もとても厳しく、教会維持費納入の現状を2010年度のカトリック名瀬聖心教会を例にとってみますと、維持費納入者数172人のうち、65歳以上の納入者は131人であり、全体の76%を占めています。これは奄美の他の小教区も同様であり、このことは小教区の財政運営は一層厳しくなることを物語っています。

そのために、私たちは各自が受けた聖霊の賜物(備前コリント12章参照)を生かして、み言葉を宣べ伝え、奄美大島全体、ひいては鹿児島教区全体の益となるよう(エペソ2:7)、次のような事に努めます。

1 終身助祭の導入による再活性化

各小教区の独自性を尊重しながらも、奄美大島のカトリック教会の再活性化のためにはその枠組みを越えて互いに協力し合う必要があります。それは集落(シマ)における地縁的・血縁的つながりが強く、相互扶助の精神(「結い」の精神)が生きるその特性を効果的に活用することです。

そのために、定期的に異動する教区司祭や修道司祭と異なり、その地域(集落)にしっかりと根をおろし信仰を生きるリーダー的存在として、叙階された奉仕者である終身助祭がいたら、彼らの役割(効果的な働き)を通して、信仰共同体の宣教・司牧の面で大いに貢献するものと考えます。

例えば、巡回教会の多い奄美大島の現状を考えれば、主日に「集会祭儀」(司祭不在のときの「ことばの祭儀」と「聖体拝領」)を司式できますし、高齢者や病人を訪ね、聖体拝領をさせることができます。

展望

現状分析の通り、厳しい状況は今後も続き、10年後は今よりも更に厳しいと予想されます。

しかし私たちは、主キリストから「全世界に行つて、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい」(マルコ16:15)と言われ、生きる場で福音を証しするために遣わされているのですから、「折りが良くて悪くても、み言葉を宣べ伝え

指導者となると思います。このようにして叙階された奉仕者である司祭・終身助祭がそれぞれの役割を効果的に果たすことによつて、信徒のニーズにこたえてゆくことができれば、結果として、信徒は「世の光」となり、あらゆる仕事での誠実さによつて、人々を真理と善の愛へ導き、キリストと教会へ導く(信徒使徒職に関する教令13番)働きによつて、その使徒職を實踐できます。

終身助祭の奉仕を希望する地域は、大笠利小教区、瀬留小教区、小宿小教区、古仁屋小教区、そして旧名瀬市街地域(大熊・名瀬・古田町)の5つの地域です。従つて5人の終身助祭候補者を奄美大島から推薦し、教区司教の認可を受け、必要な養成過程を経て、2015年までに叙階されることを希望します。

2 信仰共同体の再構築

聖パウロのことばに「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しめ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです」(備前コリント12:26)とあります。

主日のミサに参加する信徒の減少の背景には、教会から離れた信徒に対する司牧配慮が足りなかつたことにも原因があります。種々の理由から教会を離れた一人ひとりもキリストの神秘体を形づくる大切なメンバーであり、神の民の仲間として、愛をもつて彼らとの忍耐強い対話によ

り、再び同じ食卓を囲む喜びを分かち合うよう努力します。これまでのレジオ・マリエの活動を高く評価し、活動会員の増加が信仰共同体の建て直しに多いに寄与すると思えます。

3 信仰の伝達

求道者の減少は、信徒が日々の生活の中にかかわりをもつ非キリスト者への働きかけが足りないことを謙虚に反省し、いろいろな機会を利用して、キリストと教会へ彼らを導く努力をします。また教会学校のあり方を検討し、自分たちの子ども、そして孫に信仰を伝えることの重大な責任を自覚します。

特に、家庭での祈りを徹底するために、あらゆる知恵を働かせ、具体的な方法を実践します。

4 財政の立て直し

営利を目的としない公益法人のひとつである宗教法人にとつて、その活動の原資は信徒の献金に頼らざるをえないわけですが、その基本となる維持費収入の減少には歯止めがかからないのが現状です。

しかし公益法人であつても収益事業を営むことはできます。例えば聖心パーキングセンターのように、実際に駐車場を営んでいいます。教会の施設設備を利用して、一定の収益を得ることは可能ですから、専門知識をもつ信徒らの知恵を出し合つて、可能な限り財政の立て直しに努力し、小教区のみならず教区財政にも貢献します。

2011年2月20日

カタリナ永俊尼の信仰(中・②)

種子島教会主任司祭 坂本 進

3カタリナの出自を検討する

皆吉統能の娘説は、「島津家旧記雑録」の記載が根拠になっていますが、この説でいくと、天草の乱に統能が参陣していたと記録されているので、この乱の年(一六三七〜八年)に、カタリナが六十四歳であったとされているので、統能は八十歳前半であったことになりません。その歳で参陣することも不可能ではありませんが、果たしてどうでしょうか。

行長はキリシタンでしたが、信仰的覚醒を得るまでは側室を持っていたことが知られます。カタリナが正室のジュスタ夫人の子でないことは、はっきりしているようです。行長の生年も不詳とされていますので、カタリナが行長の何歳の時の子なのかも定かではありません。

4カタリナの娘・妙身

家久の側室となり継嗣光久を生んだ桂安夫人は、島津一族の忠清とカタリナとの間に生まれた娘である。諸資料共にはっきり明

「島津家旧記雑録」喜入氏系図には、カタリナが小西行長の夫人であったと記されていますが、小西家の文書には、夫人の名はジュスト夫人しか記載されていません。しかし、先に

記されており、疑う余地はありません。しかし、カタリナが忠清と再婚する前に生まれ、連れ子となった妙身の父親が誰であったかについては、明確な記載がないのです。

小西行長が父親であるとの記載もありますが、「旧記雑録」(喜入氏系図)、戦国時代から徳川時代に移り変わる政治的係争の時代にあつて、政治的思惑によつて、資料が改ざんされたり、抹消、書き加えられたりしたことをかんがみると、不確実な要素が多いのです。

妙身は、はじめキリシタン大名有馬晴信の一族と結婚していたといわれています。晴信の嫡男・直茂ともいわれていますが、確かなことはわかりません。妙身の夫の名前が、有馬式部大輔と記されていますが、この名の該当者は直茂だけ

はなかったようです。夫である式部大輔が幕府の圧力に屈してキリシタンを棄教したことから、妙身は夫と離婚しました。母のカタリナ譲りの、

堅忍不拔の信仰を持っていたのですね。妙身は、離婚後、母のカタリナを頼って薩摩に向かい、やがて、薩摩藩家老・喜入忠政と再婚したのでした。

妙身は、カタリナが種子島に流された後、天草の乱に連座して娘たちとともに、種子島に配流されました。むろん、喜入忠政からは離縁させられています。

んで対立が起きました。私はその諍いを収めることができず、理事長の勧めもあつてその日のうちにホームを去ることにしました。

身の回りの品をボランティアの回りに持って来ていた妻とまじめ家に向かったのですが、なぜか車を川内教会に向かわせ、聖金曜日

ナ神父の説教で「今日は聖金曜日、とても悲しい日だ。でも三日目には復活という喜びの日が来る」と、まるで私を神が慰めて下さっているように感じたのです。そして翌日には、四女のいる岡山教会での復活のミサにあずかるため出発しました。ミサ後は、三大

作家の神崎房子先生にお会いし、先生の勧めで個人預言の賜物を持つていると言われました。その外国人牧師さんには私の事情は何も話してなかったのに「今のあなたは福音宣教をしていない。でも私はもう一度あなたを使いたい」と言われたのです。そしてそれから一週間ほど後、糸永司教から「教誨師として働いてくれないか」と電話を頂きました。私は「預言でうかがっています。引き受けません」と快諾し、現在に至っています。あの老人ホームもその後、新しい施設長の活躍で立ち直り、私の再就職先も決まりました。

主は悪い状態であつても、喜んで祈っているすべてをよい状態に変えて下さることを学んだ次第です。



ザビエル旧聖堂の進捗状況 聖堂背面が完成(1月20日) 祭壇に光を入れる窓が見える。外観は砂漆喰。

集いと研修

●第9回みことばと祈りの集い 裏辻洋二神父(イエズス会) 3月7日(月)10時~16時30分/3月8日(火)9時~14時 教区本部2F会議室 会費1,500円(1日につき)・弁当500円(1食) ※2日ともミサがあります。聖書持参のこと。

問合せ・申込TEL 090-4587-2187 (柳)

●ホリスティック黙想・四旬節一日黙想会「告解…糾明の仕方とゆるし」坂本進神父 3月14日(月)10時~16時 ザビエル教会1Fホール 参加費1,000円・弁当(要予約)500円申込TEL 099-265-4090 (上野)

●ホリスティック・スピリチュアルケア講座「自分を責めることがなくなる」坂本進神父 3月15日(火)18時30分~21時 ザビエル教会集会室 受講料1,000円

●イエスの愛を体験する「アルファコース」3月10日~6月16日までの毎週木曜日 10時~13時 ザビエル教会1Fホール ※昼食代として500円以内の献金が参加費 問合せ・申込TEL 090-4587-2187 (柳)

●宣教学校「イエスとの出会いで神との救いを体験する」5月2日(月)18時30分~21時/3日(火)及び4日(水)9時~17時 教区本部2F会議室 受講料2,500円(昼食代は別途申込500円)申込(回)各小教区の申込 用紙(月)教区本部へファックスかハガキで(〒892-0841 鹿児島市照国町13-42 099-225-0440) 申込締切は4月18日(月)

みことば シリーズ②

いつも喜んでいなさい

終身助祭 久保俊弘

名園「後楽園」へ行きまして、すでに桜は半分散りかけており、私たちは桜の花びらを敷き詰めた絨毯の上を歩いているような、そしてそこがまるで天国であるかのような錯覚に見舞われたのです。これも主の慰めだったのかもしれない。その後、私たちの霊的指導者でもあるカトリック

「後楽園」へ行きまして、すでに桜は半分散りかけており、私たちは桜の花びらを敷き詰めた絨毯の上を歩いているような、そしてそこがまるで天国であるかのような錯覚に見舞われたのです。これも主の慰めだったのかもしれない。その後、私たちの霊的指導者でもあるカトリック

文芸

俳句

純心学園 川上 和
こうのとりの宇宙へ旅立ち梅香る
出水市 沖 弘子
絵硝子の陽に輝きて春立ちぬ
純心学園 山頭 信子
ミサ掃り文旦二つ手に余り
愛光園 春山マリ子
優しくもマリアを思う三月よ
鹿児島市 徳永ノブ子
初ミサや健やか祈る八十路坂
親切のお返し祈る小春の日
霧島市 政 ノブ子
通院日雪の天使やマリア様
煙 歌
鹿児島市 前田 儀子
ゆう茜張りたる空に金いろにやがてか
がやきはじむる三日月
純心学園 川上 和
七年の歳月かけしはやぶさの宇宙のみ
やげみ業の微粒子

詩

霧島市 市来 房枝
図らずも実家に泊まり早朝のミサにあ
ずかるわが誕生日
始良市 河村 泰義
倅せは人に分ちて余りあり悲しきこと
は一人にてよし
伊佐市 森 博伸
願わくは願いしごとくなれかしと求め
たこころの恥ずかしかりき
始良市 みはら せい
風のない午後
咲き揃った紅椿の枝を抱いて
訪ねてきた友が
「これはね、百円ショップで買った
の」と握らせてくれた紅色の包み
気がつく
台所に 甘酒の湯気が立ち
エビスさんのような
笑顔が揺れている
やさしい やさしい
紅色の時を
神さま ありがとう